



ID:KABA (半角大文字)

PW:2019 (半角数字)

どこの地域でどのような提案  
があるのか検索可能です！

## くらしの相談担当者レポート

田原市議会議員

# 平松あきのり

No.56

発行日：令和6年7月30日  
発行所：トヨタ自動車労働組合  
発行人：近藤 大輔  
編集者：平松 昭徳  
印刷所：(株)トヨタエンタプライズ

### 1. くらしの相談トーク活動

#### ●くらしの相談トーク (6月19日～7月1日)

●各食堂にて「くらしの相談トーク」を開催

- ① 15:45 ～ 2直者 業務前
- ② 16:15 ～ 1直者 業務後
- ③ 17:15 ～ 常昼者 業務後

・トークでは、みなさんからの様々な意見や要望が出され話し合いができた。トークの内容は、防災対応や道路問題、まちづくり、子育て支援などがあり、中には市の将来に向けての建設的な意見もあった。いただいた意見等は今後の活動に活かしていく！



#### ●家族トーク (6月23日)

●田原市の農業公園「[サンテパークたはら](#)」の体験工房にて、新たな企画として、アイスクリーム作り体験と家族トークを組合せて開催。

・トークの内容は、小中学校の部活動やプール授業、そして通学路等の課題や子育て支援、防災関係の意見をいただきました。

・初めにおこなったアイスクリーム作り体験では、3名のスタッフの方の指導が良く、全員がおいしいアイスクリームを作ることができました。

\*サンテパークたはら

体験型の農業公園で、遊ぶ、体験する、見る、食べる  
ことができる、小さな子供  
に大人気のスポット！

産直マーケットもあるよ！



## 2. 委員会の活動

### ●総務産業委員会 農業&商業振興に関する民間企業の視察！●

#### ●株式会社「渥美フーズ」の取組みについて（7月2日）

- ・田原、豊橋、豊川市等にスーパーマーケットの「フードオアシスあつみ」や飲食店「あつみ食堂」を運営している「渥美フーズ」は、豊橋市小松原町を中心としたエリアで、自社農場「オアシスファーム」を展開している。
- ・ここでは、エコサークルをテーマに「低投入、内部循環、自然共生」の農業を推進している。
- 【にわとり飼育】、【肉牛飼育】、【果樹・野菜栽培】、【養蜂】に取り組んでいる。
- ・ニワトリ飼育のエサは渥美フーズ各店舗の野菜屑等の食品残渣、牛のエサは雑草で補助飼料として、おからや米ぬか、果樹や野菜栽培には肥料としてニワトリの鶏糞を使用。ここで生産された農産物は、自社の店頭で直接販売や加工品の原料として利用。

\*今回のエコサークルの取組みは、耕作放棄地、農業の担い手不足や食糧問題等の課題解消に対応できる活動であると感じた。



## 3. 通学路の安全対策！

### ●道幅の狭い通学路に歩道の設置！

#### ●内 容

- ・田原市浦町の童台地区にて、小学生の通学路で歩道が狭い場所があり、以前より自治会から校区を通じて、市に要望があった。童台地区は新興住宅地区で、民家やアパートが多く、小学生も約90人と多く、早急な整備が必要でした。
- ・今回、畑側の整備を行い歩道設置が進められた。7月中には整備が完了し、安心して通学できるようになります。



【 田原市浦町大原地内 】

まだまだ、市内には通学路に関する課題が多くあり、少しでも対応が進むように取り組みます！



## 4. 豊橋地協の活動

### ●街頭宣伝行動（6月25日）

- ・豊橋駅周辺にて、連合男女平等月間（6月）STOP カスハラ・賃金格差の呼び掛けを実施！



## 5. トピックス

### ●田原臨海部のバイオマス発電所

現在工事が進んでおり、2年後には、5社のバイオマス発電所（燃料：木質チップ）が完成し稼働！



## 6. お知らせ

### ●自生しているアツミゲシ

年1回、市や保健所、警察署、保護司会で除去活動実施。毎年約2万株発見。栽培、所持は違法です！

